

ポイント1 8つの級どこからでもスタートできる。身近な目標設定でステップアップ！ 2025年度から新たな級「準2級プラス」も導入。

英検は、2025年度に新たな級「準2級プラス」を加え、学習レベルに応じて8つの級を設定しています。英語の基礎を身につけ、一歩ずつ確実にステップアップできる5級・4級・3級。使える英語の幅を広げ、世界へ飛躍する力を養う準2級・準2級プラス・2級。そして、品格のある英語使用者として国内外で高く評価される準1級・1級。あなたの英語レベルに応じて、どの級からでもスタートすることができます。英検にチャレンジすることで、自分の英語力が把握できます。ひとつ上の級を目指して学習することが、社会で通用する英語を身につける近道になります。

各級の特徴

1級	大学上級 程度	二次試験では2分間のスピーチと、その内容への質問がなされます。カギは英語の知識のみでなく、相手に伝える発信力と対応力。	通訳案内士試験の筆記試験免除 公務員試験での活用 就職での活用 大学単位認定 大学入試での活用 英検で留学認定級 高校入試での活用
準1級	大学中級 程度	エッセイ形式の実践的な英作文の問題が出題されます。「実際に使える英語力」の証明として高く評価されています。	公務員試験での活用 就職での活用 大学単位認定 大学入試での活用 英検で留学認定級 高校入試での活用
2級	高校卒業 程度	医療やテクノロジーなど社会性のある英文読解も出題。入試活用・単位認定など、コミュニケーション力が高く評価されます。	就職での活用 大学単位認定 大学入試での活用 英検で留学認定級 高校入試での活用
準2級プラス	高校上級 程度	身近な社会的な話題について書かれた英文の要約問題が加わります。使える英語の幅を広げ2級に向けてステップアップしましょう。	大学入試での活用 英検で留学認定級 高校入試での活用
準2級	高校中級 程度	教育や科学などを題材とした、長文の穴埋め問題が加わります。流れをつかむ読解力で確実にステップアップ。	大学入試での活用 英検で留学認定級 高校入試での活用
3級	中学卒業 程度	二次試験で面接形式のスピーキングテスト。英語で考えを伝えましょう。一次試験の題材は、海外の文化など少し視野が広がります。	高校入試での活用
4級	中学中級 程度	出題形式や内容が、より実用的に。身近なトピックを題材とした読解問題が加わります。基礎力をぐんぐん伸ばしていきましょう。	
5級	中学初級 程度	英語を習い始めた方の最初の目標。家族のこと、趣味やスポーツなど身近な話題が出題され、英語の基礎固めに最適です。	

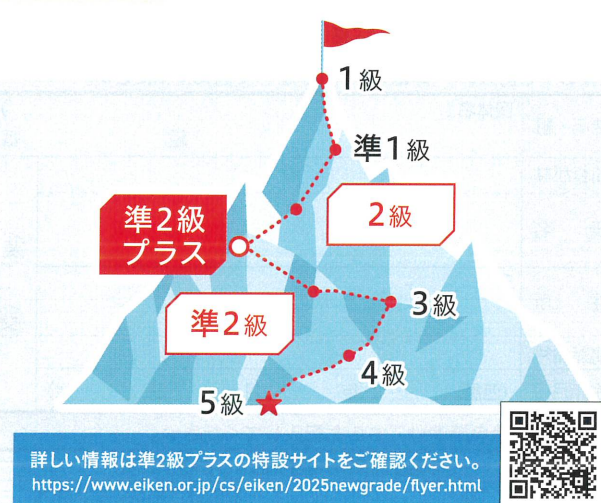
※目安です。

2025年度より準2級と2級の間に新たな級「準2級プラス」を導入しました。

高校卒業時の到達目標とされる「2級」の取得に向けて、学習者の皆様が前向きに学習に取り組んでいただけるよう、身近な目標級として、2025年度より準2級と2級の間に新たな級を導入しました。

- ・準2級に合格したけれど、2級合格までにステップアップしたい
- ・2級合格に苦戦している

準2級から2級への橋渡しとして、ぜひ「準2級プラス」をご活用ください。



英検ならメリットいっぱい！ 英検5つのオススメポイント

英検で一歩ずつステップアップしながら、社会で通用する英語を身につけよう！

ポイント2 スピーキングを含む4技能を測定

英検はスピーキングを含む4技能を測定。英検(従来型)では一次試験でリーディング・ライティング(1級～3級)、リスニングの技能を測り、合格した方のみ二次試験(対面式のスピーキング試験)をご受験いただきます。日常会話からビジネス活用まで、「使える英語」でああなたのコミュニケーションを広げます。

4級・5級スピーキングテスト

一次試験の可否に関係なく、4級または5級の申込者全員が受験した級のスピーキングテストを受けられます。ご自宅や学校のコンピューター端末を利用し、専用受験サイトで受験します。



<https://www.eiken.or.jp/eiken/exam/4s5s/>

ポイント5

スピーキング



質問: PC上
解答: 吹き込み式

リスニング



問題: PC上
解答: マウス操作

リーディング



問題: PC上
解答: マウス操作

ライティング



問題: PC上
解答: 解答用紙手書きまたはキーボード入力

英検S-CBT 1日で4技能を測定できる！

※級や地域により実施日は異なります。一部地域で平日も実施しています。実施する日程・会場などの詳細は英検S-CBTのウェブサイトをご確認ください。
※英検S-CBTは個人申込みのみです。*英検S-CBTは準1級～3級のみです。

英検 S-CBT

後援: 文部科学省

英検S-CBTの詳細はこちら！

<https://www.eiken.or.jp/cs/s-cbt/flyer.html>



2025年度も継続！再受験可能な回数が増えました！

英検4級・5級チャレンジキャンペーンについて

英検4級・5級チャレンジキャンペーンとは、英検4級または5級を準会場で受験し、残念ながら不合格となってしまった方を対象に、不合格となった回の次とその次の検定回において、同一準会場で受験する場合は、同一級の受験の検定料を無償とするキャンペーンです。

対象者 下記の英検(従来型)を通常(有償)受験して不合格(欠席を除く)となった受験者

受験級 英検4級 または 5級

検定回 2025年度 第1回、第2回、第3回

会場 日本国内の学校や塾などの準会場*で受験された方

※準会場とは協会が準会場として認定した団体が設置する会場です。原則、申込先の学校・団体が会場となります。

「無償再受験」が可能となる試験

2025年度 第1回 通常(有償)受験不合格者 ▶ 2025年度 第2回 第3回 の無償再受験・再々受験可能

2025年度 第2回 通常(有償)受験不合格者 ▶ 2025年度 第3回 2026年度 第1回 の無償再受験・再々受験可能

2025年度 第3回 通常(有償)受験不合格者 ▶ 2026年度 第1回 第2回 の無償再受験・再々受験可能

詳しくは英検4級・5級チャレンジキャンペーンの特設サイトをご確認ください。 <https://www.eiken.or.jp/cs/eiken/chal/flyer.html>



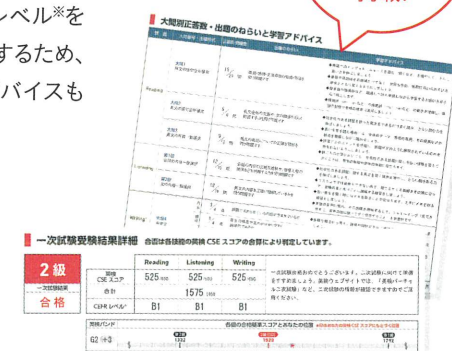
成績表には今後につながるアドバイスも掲載！

ポイント3 詳細な成績表で弱点攻略にも最適！

成績表には可否に加えて英検CSEスコアとCEFRレベル※を記載します。技能別にスコアとCEFRレベル※を表示するため、苦手分野がわかります。また、今後につながるアドバイスも記載していますので、学習の参考にしてください。

※4級・5級は算出対象外のため表示されません。また、受験級によってCEFRレベルを算出するための英検CSEスコアの範囲(CEFR算出範囲)を定めています。

詳しくは英検ウェブサイト(<https://www.eiken.or.jp/cse/>)をご確認ください。



※画像はイメージです。



高校・大学の入学試験や単位認定で活用

ポイント4

4技能が評価できる資格として、入試における内申点の加点や学科試験免除が多い高校・大学で認められています。また、奨学金給付制度や入学金・学費免除、英語科目の単位認定など、入試以外でも様々な場面で活用されています。

入試活用校を検索！

英検ウェブサイトにて英検・TEAP・IELTSを入試に活用している大学・短大の検索ができます。

<https://www.eiken.or.jp/cs/qualification/flyer.html>

